

# ICS6号速報

アイ シー エス

NEW 多収米 生育調査

ロゴウ

号

NO. 6

令和4年 6月30日

福井基幹支店  
JA福井県  
多収米部会

日本で唯一の大規模栽培！新・多収米をFUKUIから発信！！

## ●幼穂形成期突入！中干しは中止し間断通水！！

### 1. JA生育調査状況（6月29日現在）

栽培区分	平均作業日	草丈 cm	茎数 本/m <sup>2</sup>	葉令	葉色
移植	5月2日	60.8	435.8	11.4	4.2

本年は、天候に恵まれたため、梅雨らしい天候にならず北陸地方も梅雨明けが宣言されました。現在は、いもち病等の病害の発生もなく、草丈、茎数ともに順調に生育が進み幼穂も5mmに形成された圃場もあります。

今後の管理は中干しは終了し、気温が高く晴れ間が多い日が続く予報となっておりますので、大きなひびが入る前に間断通水をおこない、適切な水管理に努めてください。

### 収量向上の為の病害対策

#### 紋枯病対策

前年に発生した圃場や分けつが多い圃場では発生が助長されます。株本を確認し病斑が見られたら、薬剤防除を実施しましょう。



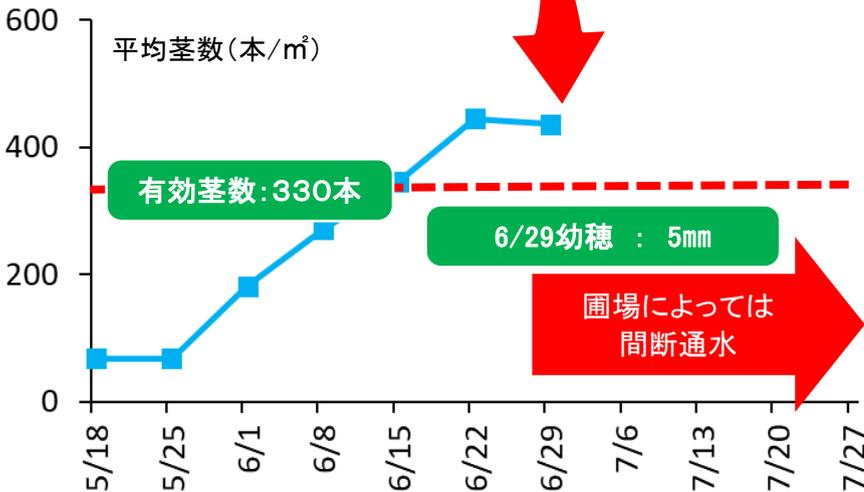
#### \*発病好適条件

- ・気温28～32℃
- ・過繁茂の圃場

#### ○リンパー粒剤

(3～4kg/10a)  
収穫30日前まで  
使用回数2回以内

### 2. 茎数の推移と今後の管理



### 3. ICS6号の栽培管理のポイント！

出穂20日～15日頃に葉色5.0以上を基準とし、下回っていたら追肥を検討しましょう。

★出穂予想: 7月20日頃



葉色が少し 薄いな～

■葉色の確認を忘れずに 行いましょう。

#### ①葉色の管理

- 水管理で一発肥料の効果をも高める。
- 葉色が4以下の場合には穂肥を散布。

#### ②穂肥の施用

- ◇肥料: アグリフラッシュ444
- ◇施肥量: 7kg/10a(N:1kg)



追肥で品質低下を防ごう！



【未熟粒】

【乳白粒】

■幼穂形成期に入っています。

中干しを終了し、間断通水に移行しましょう。

■好天が続きますが、雨天後の病害(いもち病等)に注意しましょう。

■雑草がみられる圃場では、早期に雑草防除を実施しましょう。

7月2日・3日は  
畦畔草刈実践デー



適期管理で収量アップを目指しましょう。今週のICS6号速報は『南部支店』が担当しました。